2022年度 第2四半期（上半期）連結決算ハイライト

2022年度
第2四半期
（上半期）

売上高

1兆1,308億円

前年同期比24%増

営業利益

964億円

前年同期比8%増

当期利益

866億円

前年同期比30%増

配当金

35円

前年同期比5円増配

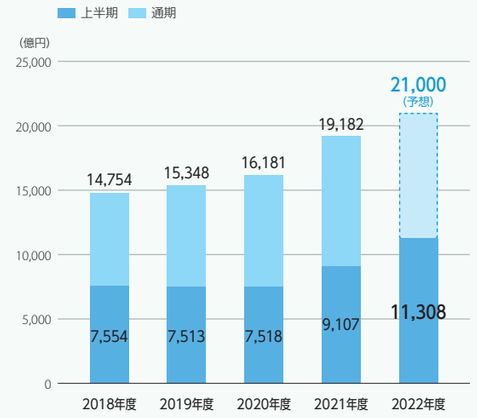
POINT

■売上高
上半期過去最高を更新。「精密小型モータ」、「車載」、「家電・商業・産業用」、「機器装置」、「電子・光学部品」、「その他」の全製品グループで増収。

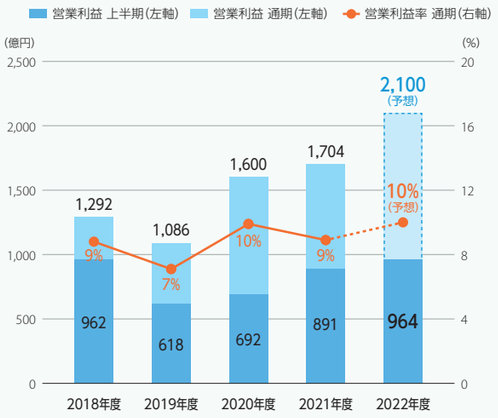
■営業利益、当期利益
上半期過去最高を更新。世界的な原価高騰に対する売価反映、継続的な原価改善及び固定費の適正化、為替の影響などが増益の要因。

■配当金
上半期末配当金は前年同期比5円増配の35円。期末配当金も35円とし、2022年度の年間配当金は70円を予定。

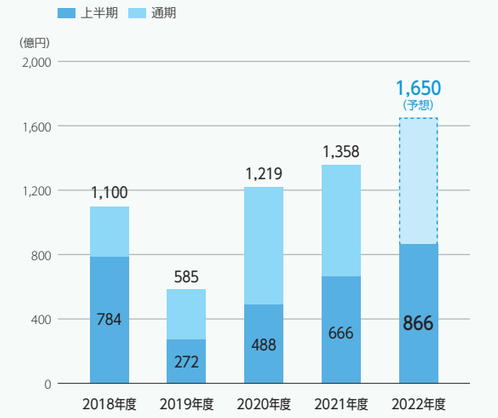
売上高の推移



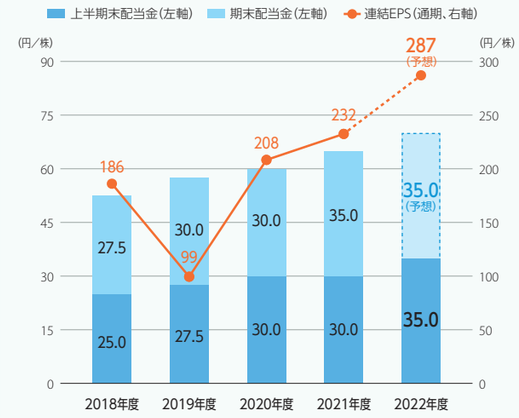
営業利益と営業利益率の推移



当期利益の推移



1株当たり当期利益(EPS)と1株当たり配当金の推移



※2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、2018年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して「1株当たり当期利益」及び「1株当たり配当金」を算定しております。